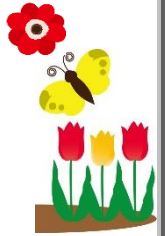




花いっぱい



令和2年11月12日 No. 46

国語「おもい出してかこう」

国語では、「おもい出してかこう」という単元で作文を書きました。今回は、「はじめに」「つぎに」「それから」という順序を表す言葉を使ったり、「。」(かぎかっこ・・話し言葉)を入れたりして、読み手にわかりやすい文章を書くことを学習し、先週の秋まつりのことを題材にして書きました。子どもたちが秋まつりで楽しんだことやがんばったことが伝わってきます。少し紹介します。

一ねん一くみあきまつり

よしだ しゅうと

十一月六日に、たいいくかんであきまつりをしました。

はじめに、じぶんのママがきました。

つぎに、いろいろな人のおかあさんやおとうさんがきました。

それから、おきゃくさんがこなくなりました。二のみや先生がきて、

「いらっしゃいませといたらいいよ。」

とってくれました。ぼくは、

「いらっしゃいませー。」

と大きいこえでいいました。きてくれたおきゃくさんに

「ありがとうございました。」

といたら、よろこんでくれました。そして、あそんでくれました。

ぼくは、みんなによろこんでもらえて、うれしかったです。

一ねんーくみあきまつり

たき本 みゆ

十一月六日に、たいいくかんであきまつりをしました。
はじめに、五ねん生がいっぱいきました。
つぎに、おかあさんとおばあちゃんがきました。
それから、けんだまのおみせにいっぱいいきあした。しょうひんがなくなる
くらいきました。
おかあさんにしょうひんをあげたら、
「うれしい、ありがとう。」
といてくれました。
わたしは、先生たちもきてくれたので、うれしかったです。

一ねんーくみあきまつり

中ばやし じょうたろう

十一月六日に、たいいくかんであきまつりをしました。
はじめにぼくのおかあさんがきました。
つぎに、ぼくのおとうとがきました。
それから、おきゃくさんがきたので、しょうひんが一こしかなくなりまし
た。先生にいったら、
「なくなってもいいんよ。おみせをつづけてね。」
といてました。
大にんきだったのでよかったとおもいました。

一ねんーくみあきまつり

ともかねこうせい

十一月六日に、たいいくかんであきまつりをしました。
はじめに、つくえをはこびました。おもたかったけど、がんばりました。
つぎに、あきまつりをしました。おみせやさんにさかなつりをしに、たく
さんきてくれました。しょうひんがなくなりそうでした。
それから、りりちゃんのおかあさんもきてくれました。こうちょう先生が
「これ、むずかしいね。」
とおっしゃっていました。あきまつりは、たのしかったです。